

令和6年度第1回パラスポーツ協議会 議事録

1 開催日時

令和6年4月25日（木曜日）午後1時30分～午後2時25分

2 開催場所

市役所本庁舎9階第1会議室

3 出席者

(1) 委員

渡邊委員、室田委員、高橋(久)委員、森委員、山崎委員、神田委員、松本委員、安藤委員、高橋(伸)委員 計9人

(2) 事務局

<生涯スポーツ課>

石山課長、松下課長補佐、原田スポーツ振興係長、屋代副主査、行木主任主事、湯浅主任主事

4 欠席者

佐藤委員、蛭沢委員、春日委員

5 議題等及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

- (1) 会長及び副会長の選出について 公開
- (2) 令和5年度の事業報告について 公開
- (3) 船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について 公開
- (4) 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」について 公開
- (5) 東京2025デフリンピック大会について 公開
- (6) 令和6年度事業計画について 公開

6 傍聴者数

0人

7 議事録 以下のとおり

司会	<p>本日出席の委員は9名でございます。</p> <p>船橋市パラスポーツ協議会設置要綱 第6条第2項に「協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができません。」と規定されておりますが、委員の半数以上の出席がございますので、会議が開催できることをご報告します。</p> <p>また、本日の会議は公開となっておりますが、傍聴者はございません。</p> <p>これより議事に入ります。</p> <p>船橋市パラスポーツ協議会設置要綱 第6条第1項の規定により、会長が議長となり議事を進めていただくことになっておりますが、現在は選出されておられません。</p> <p>事務局からの提案ではございますが、会長・副会長が選出されるまでの間、生涯スポーツ課長が仮の議長を務め、議事を進行させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議ありません。</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、生涯スポーツ課長 石山が仮の議長を務めさせていただきます。</p>

事務局 (仮議長)	仮の議長を務めさせていただきます、生涯スポーツ課長の石山です。どうぞよろしくお願いいいたします。
事務局 (仮議長)	～次第Ⅳ 報告～ 会長および副会長の互選について、事務局お願いします。
事務局	船橋市パラスポーツ協議会設置要綱 第5条第1項及び第2項の規定により、本協議会に会長及び副会長を置くことになっており、会長及び副会長は、委員の互選により定めることになっております。 会長・副会長の選出につきまして、どなたかご意見がございましたらお願いいいたします。
山崎委員	従来から渡邊委員にお願いしていると思いますので、渡邊委員がよろしいのではないかと思います、いかがでしょうか。
事務局 (仮議長)	ありがとうございます。ただいま会長を渡邊委員にというご意見がございました。併せて副会長についてもいかがでしょうか。 副会長も互選にてお願いしているところでございますが、ご意見ありませんでしょうか。
山崎委員	室田委員に引き続きお願いできればと思います。
事務局 (仮議長)	ご意見ありがとうございます。 ただ今、山崎委員から会長に渡邊委員、副会長に室田委員がよいのではないかとご意見がありました。ほかにご意見はございますか。
事務局 (仮議長)	それでは、渡邊委員を会長に、室田委員を副会長に選出することとさせていただきます。渡邊委員、室田委員よろしくお願いいいたします。 渡邊委員は議長席の方へ移動していただきまして、改めて一言ご挨拶をお願いいいたします。
渡邊会長	協議会設立から7年も経つのかと思いました。発足以来続けて参りましたけれどもまだわからないこともたくさんあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいいたしたいと思います。 パラスポーツは東京オリンピック以降、市民の皆様も何となく知ってきたような状況ですが、船橋市としてはまだやることがたくさんあり、尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいいたします。
事務局 (仮議長)	ありがとうございました。 副会長の室田委員よろしくお願いいいたします。
室田副会長	僕は選手寄りにいますので、現場で起きていることとか皆さんに何か伝えていけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいいたします。
事務局 (仮議長)	ありがとうございました。 それでは、協議会設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長となることとなっておりますので、今後の議事進行につきましては、渡邊会長にお願いいいたします。どうぞよろしくお願いいいたします。

議長	<p>～次第Ⅳ 報告～</p> <p>「1 令和5年度の事業報告」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1ページをご覧ください。 令和5年度の事業について、主だった点を報告いたします。</p> <p>1 パラスポーツ協議会について、 令和5年度は4月と8月の2回開催いたしました。</p> <p>2 パラスポーツ競技の体験会について 令和5年度は1回の実施となりました。指導員として船橋障がい者スポーツ協会の方々にご協力いただき、湊中学校でのボッチャ体験会を実施しました。</p> <p>3 市が保有する物品等について 令和5年9月より、(1)②ゴールボールと③シッティングバレーボールの用具について、市民への貸出を開始し、令和5年度に新しく購入しました(2)サウンドテーブルテニス用の卓球台についても、9月から貸出を始めました。 併せて、生涯スポーツ課で貸出受付をしていたボッチャについても、運動公園で受付を行えるよう整理しました。全用具について、申込先と貸出施設が同じになったことで、利用者にとってわかりやすい手順とすることができました。 貸出実績を別冊資料の1に掲載していますので、後ほどご覧ください。</p> <p>4 大会等への協力について 資料2ページに記載のとおりです。令和5年度は、(3)(4)を共催として追加し、会場の確保や千葉県コーディネーター派遣事業での協力をしました。 (3)卓球バレー体験会は千葉県コーディネーター派遣事業を活用しておりましたので、その際の報告書を別冊資料2に掲載しています。(4)ボッチャ交流大会は、下記8番に記載していますが、令和5年度より、市主催から船橋市スポーツ推進委員協議会の主催と移行されております。地域でのブロック大会を始め、委員の方々の協力により進められ、成功することができました。 卓球バレーやボッチャ交流大会は障がいの有無に関わらず、市民の皆さんが誰でも参加できる大切な大会となっています。</p> <p>5 障がい者のスポーツ大会参加の促進について 令和5年度は新しい取り組みとして、船橋市水泳協会の水泳教室が開催されました。今後も継続されるようなので、当課としても情報を共有し、共催や後援として協力していくことを考えています。</p> <p>6～9につきましては、資料に記載のとおりですので、説明を省略いたします。</p> <p>10 企業や地域との連携について 令和5年度は市と包括連携協定を結んでいる船橋東武百貨店にて、ボッチャ体験会を開催しました。令和4年度にも予定はありましたが、天候等により実施できませんでしたので、今回は無事に開催することができ、今後につながる第一歩になったと考えております。</p> <p>11につきましては、資料に記載のとおりですので、説明を省略いたします。 報告1について、以上となります。</p>
議長	<p>報告1について、何かご質問はございますか。 無いようですので、続けます。 「報告2 船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>報告2について事務局より説明させていただきます。 資料は別冊資料の3ページをご覧ください。</p>

事務局	<p>市は昭和58年10月10日に『人もまちも健康でありたい』という願いから、「スポーツ健康都市宣言」を行い、昨年で40周年を迎えました。これに伴い、市民の皆様と一体となって盛り上げていくために様々な事業を行いました。</p> <p>市では、冠・ロゴデザインの使用を募集し、19団体からお申込みをいただきました。実績は、事業の参加人数が10万人以上となりました。詳細につきましては、現在精査中ですが、実績が確定次第、市ホームページにて公表させていただきます。</p> <p>また、船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念実行委員会を設立し、令和5年7月から令和6年1月まで3つの事業を行いました。</p> <p>事業は、アメリカ男子体操チームと市立船橋体操部の合同練習一般公開、アメリカ体操協会富田氏と東京オリンピック男子体操金メダリスト橋本大輝選手をお呼びしたスポーツ講演会を皮切りに、子供から大人まで誰もが様々なスポーツを楽しめるスポーツフェスタ、市立船橋の生徒が先生となり子供たちにスポーツの楽しさを伝える市立船橋スポーツフェスティバルと様々な角度から魅力あるスポーツイベントを実施することができました。</p> <p>各事業では、関係者の皆様にご多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。</p> <p>実施日時、実施場所、参加者数、詳細につきましては、資料にてご確認願います。今後につきましても、ここで得た人と人との絆を途絶えることなく、子どもから大人までスポーツに触れ合える環境づくりを推進してまいります。</p> <p>今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>報告2について、何かご質問はございますか。</p> <p>特に無いようなので、進ませていただきます。</p> <p>「報告3 特別全国障害者スポーツ大会」について、続けて「報告4 東京2025デフリンピック大会」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>報告3、4について事務局より説明させていただきます。</p> <p>報告3 特別全国障がい者スポーツ大会について。</p> <p>前回のパラスポーツ協議会にて障害福祉課から大会出場選手について情報提供がありました。その選手たちの結果について報告いたします。</p> <p>別冊資料5ページをご覧ください。</p> <p>千葉県代表選手となられた船橋市の選手を紹介します。多くの選手が各競技の各部門にて上位入賞を果たしています。</p> <p>中でも、陸上競技に参加しました柏原選手は大会新記録となる活躍をしています。</p>
事務局	<p>報告4 東京2025デフリンピック大会について。</p> <p>デフリンピック大会は前回の協議会でも説明しておりますが、1924年にパリで開催され、2025年で100周年を迎える大会です。東京での開催は、日本初開催となります。</p> <p>現時点では特段の情報はございませんが、今後、船橋のゆかりの選手・監督の方々につきましても、障害福祉課や広報課と連携を図りまして、情報共有を行うとともに、市民の皆様方へ、選手・監督の方々の周知を行ってまいりたいと考えています。</p> <p>別冊資料6ページに掲載していますのは、デフリンピック大会に出場が決まっているデフバレーボール男子日本代表の村井監督が選手とともに、市内小学校にて出前授業を行った記事で、市の広報課が取材に伺い、船橋市のフェイスブックに掲載したものととなります。</p> <p>村井監督は船橋市内の小学校に勤務されており、デフバレーボールの魅力はもちろ</p>

	<p>ん、聴覚障害についての話などを話されていました。 報告3、4について以上です。</p>
議長	<p>報告3、4について、何かご質問はございますか。 無いようですので、続きまして、議題に入ります。</p>
議長	<p>～次第Ⅴ 議題～ 「議題1：令和6年度の事業計画」について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局より説明させていただきます。 資料5ページをご覧ください。 議題1・令和6年度の事業計画について、主だった点について報告いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パラスポーツ協議会について 令和6年度は3回予定しております。 2 パラスポーツ協議会の体験会について 令和5年度と同様に計画を考えていきますが、現在のところ日程等は未定となっております。 3 市が保有する物品について 令和5年度に貸出物品を増やしましたので、まずはそれらの貸出件数を上げることを目標とし、その後、貸出状況を踏まえて購入物品を検討してまいります。 4 大会等への協力は令和5年度と概ね同様のものを計画していますが、新たな共催として(5)ウォーキングフットボールを予定しています。こちらは船橋障がい者スポーツ協会が主催となっております。この他にも協力できる大会等があれば、支援していきたいと考えております。 5 障がい者のスポーツ大会参加の促進について 市民大会をはじめ、障がい者が参加しやすくなるような運営を関係団体をお願いするとともに、各種大会や団体の活動を情報提供するなど、各団体と連携してまいります。 6 パラスポーツ指導員の養成等について 令和5年度同様5名分の講習会費用を予算立てておりますので、今後、スポーツ推進委員に希望を取っていく予定です。 7 パラスポーツ関係のアスリート等による講演会の開催について 講師の選定に苦慮しており、昨年度も実施できなかった経緯がありますので、委員の皆様でお心当たりがございましたら、情報提供やご推薦いただきたいと思います。ご協力の程よろしくお願いいたします。 8～9につきましては、今年度4月に各公民館に向け、パラスポーツの講師や事業の相談先として船橋障がい者スポーツ協会を周知いたしました。今後も、情報発信や連携について効果的な方法を探ってまいります。 <p>最後に、生涯スポーツ課にて配架しておりますパラスポーツ関係の資料をお配りいたしましたので、ご紹介いたします。 千葉県が発行しているパラスポーツ普及のリーフレット 千葉県の特別支援学校での取り組みを紹介するガイドブック 先ほど紹介しましたデフバレーボールの紹介パンフレット になります。今後の活動等の参考になればと思いますのでご活用ください。 以上になります。</p>

議長	<p>ありがとうございました。 何かご質問等がありますか。忌憚のないご意見をいただきたいと思います。</p>
議長	<p>よろしければ、以上で、本日の案件を終わります。 ご連絡やご質問等がある方はいらっしゃいますか。</p>
松本委員	<p>私どもの政策企画課で令和6年度に行う新規事業のご紹介させていただきたいのですがよろしいでしょうか。 それでは少々お時間いただきまして、政策企画課から令和6年度にスポーツに係る2つの新規事業のご紹介をさせていただきたいと思います。資料が無くて申し訳ございません。 1つ目は令和6年度限りの事業になりますが、プロバスケットボールリーグ、通称Bリーグのオールスターゲームの付帯企画についてでございます。令和7年1月に南船橋のLaLaアリーナでオールスターゲームが開催される予定です。オールスターゲーム自体はBリーグの主催になりますが、試合会場周辺や船橋駅、西船橋駅などの主要駅周辺におきまして、大会を周りから盛り上げ、スポーツ振興や地域活性化等につながる企画を実行委員会形式で実施してまいりたいと考えております。本市といたしましては千葉ジェッツふなばしの開催誘致立候補に協力する形を取らせていただきまして、ジェッツと共に私ども政策企画課が実行委員会の事務局を務めまして、会場周辺等での地域が盛り上がる企画を進めてまいります。企画の一例でございますが、南船橋のLaLaアリーナ周辺の広場を利用しまして、ステージパフォーマンスやパブリックビューイングの実施、様々なスポーツや文化に触れることのできるブース出店など、チケットをお持ちの方でもお持ちでない方でもオールスターを楽しんでいただけるような企画を考えております。また、南船橋周辺に限らず主要駅周辺で商店街などにおきましても、街をポスターやフラッグでオールスター色に彩るシティドレッシング、そして南船橋以外の市内各所におきましても、市内外の方が訪れるような仕掛けとしてデジタルスタンプラリー企画などを進めてまいります。 今後、ホームページ等で随時お知らせしてまいりますので、是非ご参加いただきたく、この場をお借りしてご案内いたします。</p> <p>2つ目になりますが、プロ企業スポーツチームとの連携事業でございます。皆様もご存知の通り、本市を本拠地もしくは活動拠点としている千葉ジェッツふなばしやクボタスピアーズ船橋東京ベイの活躍は近年目覚ましいものがあり、全国的にもチームや船橋の知名度向上に繋がっているものと考えております。しかしながら、これまでのスポーツ振興とは別軸で考えた時、プロ企業スポーツチームとの連携した地域活性化やシティプロモーションにつきましては、チームの価値の最大化に繋げることができておりませんでした。 そこで政策企画課が事務局となりまして、本市を本拠地もしくは本拠活動拠点とするプロ企業スポーツチーム及び経済団体との関係機関で実行委員会を組織し、地域活性化イベントやシティプロモーションなどの事業を実施していきたいと考えております。 具体的には、千葉ジェッツが優勝した時にパレード、主要ゲームでのパブリックビューイング、試合観戦ツアーなどのイベント企画、平時からのフラッグなどによるシティドレッシングなどの事業を進めてまいります。 これらの事業を実施することにより、本市を訪れる交流・関係人口の創出、地域及び経済の活性化が期待できると考えております。 理念といたしましては、ご参加いただく市民の皆様がチームを直接応援することによりチームに対してより親しみを持っていただき、それに対してチームはその応援に応じて活躍することで、街や市民の生活に好影響を与える存在となり、併せ</p>

	<p>て都市ブランドの向上にも繋がるという好循環をイメージしており、その仕組みづくりに継続的に取り組んでまいりたいと考えております。</p>
松本委員	<p>なお、2つの実行委員会には、Bリーグオールスターの実行委員会には船橋市スポーツ協会の山崎会長、また、プロスポーツの連携推進委員会の方には山崎会長と障害者スポーツ協会の高橋会長にご参画いただきまして、推進してまいりたいと考えております。</p> <p>以上、政策企画課の新規事業のご紹介でございました。</p>
議長	<p>ありがとうございました。何かご質問はありますでしょうか。</p> <p>LaLa アリーナはいつ始まるのでしょうか。</p>
松本委員	<p>LaLa アリーナはお披露目イベントが5月29日にあると伺っています。</p> <p>順次イベント等で使用されるということです。</p>
議長	<p>皆さんが期待していると思いますので、よろしくお願ひします。</p> <p>何かご質問ありますか。</p>
高橋(久)委員	<p>障がい者スポーツ協会の高橋でございます。</p> <p>こちらの希望を、少し意見として述べたいと思っています。</p> <p>ポッチャシートと用具は皆さん方に広く使用されているのですが、痛んでいるものが多くなっているのです、そろそろ取り替えの時期が来ているのかと思います。</p> <p>やれなくはないのですが、チェックしていただいて順次取り替えていくようなことが必要かなと思います。</p> <p>それに併せてですが、ポッチャのボールは柔らかい高級な国際的・国内的の公式ボールからリクレーション用の練習用ボールまであるのですが、今主管公民館に配置されている5セットは練習用ボールで、硬くて初心者では使いにくいものになります。転がりすぎて止まらないのです。</p> <p>その点も点検していただいて、もう少しグレードを上げるなど、誰もが使って楽しめるようなものに交換してもらえないかと希望をお願いしたいと思っています。</p>
議長	<p>事務局よろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局でございます。ご意見ありがとうございました。</p> <p>用具の更新や入れ替えにつきましてはご意見いただきましたので、今後検討させていただきますたいと思います。ありがとうございました。</p>
議長	<p>それでは何かございませぬでしょうか。安藤委員いかがですか。</p>
安藤委員	<p>障害福祉課の安藤です。</p> <p>色々ご報告聞かせていただきました。ありがとうございます。</p> <p>障害福祉課の立場で、障害者の状況やお願いも含めて。</p> <p>私も去年1年間障害者団体の方といろいろ話をする機会が多くなり、特に身体障害者の方などは去年ぐらいまではコロナがあつて外出しない時期が多かったので皆さんご存知の通り、昨年5月に五類感染症になって、外出できるようになったのですが、外出しない障害者の方が多いです。やはり家の中にいてしまうと機能も落ちてしまうので外に出た方がいいよという話はよく聞くのですが、なかなか、障害者の方も一度外出しない時期があると出なくなってしまうところなんです。</p> <p>そのような時に、身体障害者福祉協会の方達とモルックの大会などがあり、スポーツに参加してもらうという機会を設けて、障害者の方に外出していただいたとい</p>

	<p>うような事例もよく聞いております。また、車椅子ダンスとかでも障害者の方が徐々に外に出てきてよかったみたいな話も聞いております。</p> <p>ご報告にもありましたが、健常者の方と一緒に交流するという形で色々やっただけだと、そういう所に障害者の方も積極的に参加していただいて外に出てもらって皆様と一緒に体を動かすことが非常に大切なことだと思います。</p> <p>障害福祉課におきましても、そういうことについては生涯スポーツ課と連携して積極的に周知をしていきたいと思っております。</p> <p>もう一点ですが、健常者の側については、障害福祉課の方でも障害者差別解消法というのを言っております、障害のある人もない人も、互いにその人を認め合いながら共に生きるということで進めております。</p> <p>差別を解消するには障害者を知ってもらうというのが非常に大切でございます。</p> <p>障害福祉課におきましても、例えば、去年12月に障害者週間記念事業で、イオンモール船橋などでたくさんの方が来ていただいたのですが、障害者の体験ということで視覚障害者はどのようなものなのかと実際に体験してもらうコーナーとかやりました。</p> <p>小さいお子様から高齢者の方までたくさんの方が参加して、障害者の方がこのような生活しているということがよく分かってやってよかったという声も聞いております。</p> <p>健常者と障害者の方が一緒にスポーツをして共に生活を知ってもらうということも非常に大切だと思いますので、先ほども申した通り障害福祉課についても、このような交流スポーツの大会などについて積極的に周知すべきだと思ったところでございます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。神田委員、お願いします。</p>
神田委員	<p>特別支援学校の神田です。よろしく申し上げます。</p> <p>本校でもボッチャなどは日常的に生徒が取り組んでおりますが、パラスポーツと言ってもいろいろな種類があるということで、子供達もまた広げていきたいなと感じているところです。</p> <p>何より、職員の方がもっとパラスポーツの色々な知識や体験などをこれからまた広めていければなと思っております。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆さんで協力体制を取っていくということが大事かもしれません。</p> <p>スポーツという一つの種目を見るとやっぱり健常者とか障害者とかという分け方ではなく、皆さんで楽しくできるスポーツを普及していくことが大切かなと思っています。</p>
議長	<p>森委員いかがですか。何かご意見ありますか。</p>
森委員	<p>本協会でも高橋さんと出会って、ボッチャのやり方を教えてもらったりしています。協会でもやってみよう。</p> <p>今は県の協会とも連携を取って、視覚障害者のボッチャのルールは無いのですが、それを作ったらいいよねという話も出ています。千葉県障害者のボッチャ協会の会長も来ていただき、公民館を見に行ったりしています。</p> <p>しかし、視覚障害者だと参加するところがなかなか難しく、パラリンピックでもボッチャに出ていることはないのです。</p> <p>もう少し何か工夫できればと思っておりますが、そのような機会を市の方でも少し。健常者も大事ですけど、そういう機会もちょっとご協力願えれば助かります。</p> <p>よろしく申し上げます。以上です。</p>

議長	<p>ありがとうございました。 事務局、今のような話で、出前講座などは考えていらっしゃるのでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局でございます。 出前講座といった形ではないのですが、事業計画にもありました通り、学校等での体験会をしていたところですが、これは学校だけではなく、過去には総合型地域スポーツクラブさんの方へ行ったり、身体障害者福祉協会の集まりの方でボッチャ体験をしたりですとか、学校以外のところでも体験会を開催することは可能です。そのようなところで連携とかができるとよろしいのかなと考えております。</p>
議長	<p>よろしく願いいたします。 室田委員、山崎委員はご意見ありますか。</p>
山崎委員	<p>先ほど、貸し出しの件でボッチャの硬さ等がありましたが、それらは市が全て準備されているのか、必要であれば要求されてなのか。市の方でも全部を把握しきれていない面もあるかと思うので、コミュニケーションを多く取っていただきたいと感じたところです。 また、私共スポーツ協会の方では、障害のある方も程度が様々だと思うのですが、可能な範囲であれば、一般の市民大会に障害のある方も参加していただきたい。私は剣道ですが、足の不自由な方、手の不自由な方が参加してございます。程度があるので一概に全部の競技を把握してございません。 昨年行われました、40周年の記念事業では、障害のある方と同じフロアで参加させていただいて、こちらもすごく勉強になりましたし、障害のある方とない方と一緒に何かできる催しを行い、私も含めて、もっと障害のある方に対する理解を少しずつお互いに深めていけば。 パラスポーツと言いますと、ただ障害のある方だけと言っているような感じがあるので、一緒にできることが無いか、今、市民大会は30から40競技やっていますが、その中に障がい者の団体の皆さんがこの競技に出たいとかそういうご要望があれば、もう少し参加していただけるかと思えます。 また、先ほどありましたように水泳協会の体験教室とかございます。いろいろな競技により、障害者を含めた体験教室を広めていくとか、交流を図れればと考えてございます。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ここで、高橋部長にお聞きしたいと思えます。 今の皆さんの話を聞きながら考えていることをおっしゃってください。</p>
高橋(伸)委員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。 事務局からも回答ありましたが、生涯学習部としては健常者とか障害者という区分ではなくて、一人の人をどのように一生涯いろいろな学習をしていくかという視点で物事を進めています。その中で、スポーツに関しては、先ほど山崎委員がおっしゃられましたが、程度によって区分が必要になり、同じ土俵でとはいかないところは承知しているところで、山崎委員から市民大会へ出場できるのであればそれも一つだということをおっしゃっていただけました。 オリンピックとパラリンピックでも分けていますが、例えば、陸上競技などで、障害者の方も健常者の方と一緒に競技できなくてもいいので、同じ会場で別の100m障害の部というものを作ってもらえるのであれば、一つの案なのかと思えます。 同じ競技を同じ場所でということはなかなか難しいと思えますので、そういう意味では一般の大会にそのような枠をつけて参加できるような仕組みということは、今後、様々なところと協議を進めて、できるだけ広く門戸を広げるように努力</p>

	<p>していきたくて思いました。以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。 今後の問題も含めて、色々あるかと思えますけれども、皆さんで協力し合っているものを作り上げていきたくてというように思っています。</p>
高橋(久)委員	<p>今、私どもが進めているのはユニバーサルスポーツという名称で、パラスポーツではパラリンピックのスポーツみたいなイメージが強いので、ユニバーサルスポーツとして、健常者も障害者も隔たりのない一緒になってスポーツを楽しむという印象で捉えられています。そのような種目の一つとして、昨年私どもがやりました卓球バレー、これはチームの中にも目の見えない人であるとか、知的の方であるとか、身体障害者も含めて、いろいろな障害を持っている人でも一緒になってやれるということでやり始めたので、今年も是非やらせていただきたいと思っております。</p> <p>もう一つは、日本サッカー協会が推奨しているウォーキングフットボールという、いわゆる歩くサッカーです。</p> <p>昨年の10月9日にスポーツフェスティバルで子供達や親御さん達も含めて体験してもらいました。原則、子供が1人、女性が1人必ず入り、5人チームで戦いますので、障害者の人やお年寄り、どなたでもいいという意味で、まさにユニバーサルスポーツのスタイルで十分楽しめるということの実感を得ました。</p> <p>今年の後期事業として是非皆さん方に体験いただきたいという気持ちでおります。</p> <p>特に子供さん達にこのウォーキングフットボールを進めていきたくて。家族で楽しめるサッカーなので、そのような点でも。いろいろな障害を持った人達と健常者も含めて、非常にいいPR効果がでるのではないかと考えております。</p> <p>是非、生涯スポーツ課のご協力もいただきまして、成功させていきたくて思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>ユニバーサルスポーツという形ですね、2種目紹介していただきましたが、是非取り入れながら皆さんで楽しんでいけたらいいなと思っております。</p>
松本委員	<p>パラアスリートの講演会の話があり、講師の選定が難しいということですが。政策企画課が窓口になりまして、21の企業や団体、大学と包括連携協定を結んでいまして、おそらくその中に企業に所属しているスポーツ選手とかパラアスリートの方とか、繋がりがあある会社があるかと思えます。</p> <p>そのようなところでご相談に乗れるかなと思っておりますので、事務局と連絡を取りながらやらせていただきたいかなと思っております。</p>
議長	<p>ありがとうございます。他にはないでしょうか。 それでは続きまして、第二回の協議会の開催予定について、事務局の方からお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局でございます。例年と同じく8月下旬を予定しております。 後日、日程調整のご連絡を差し上げますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上です。</p>
議長	<p>皆様よろしく願いいたします。最後に本日の議事録署名人を確認します。 事務局より二名の選出をお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局です。高橋久吉委員と室田委員をお願いしたいと思っております。</p>

議長	<p>それでは高橋委員と室田副会長、議事録の署名についてご協力お願いいたします。</p> <p>それでは、第1回協議会を終わりにさせていただきます。</p> <p>皆様のご意見をいただきながら議事進行に努めてまいりましたけれども、ご協力ありがとうございました。</p> <p>これで終わらせていただきます。事務局へお渡しします。</p>
司会	<p>本日は貴重なご意見誠にありがとうございました。</p> <p>いただいたご提言を踏まえ、パラスポーツの普及啓発を進めてまいります。</p> <p>以上を待ちまして第1回船橋パラスポーツ協議会を閉会いたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>